



「クロカンガルー」 & 「パルマワラビー」の赤ちゃん誕生！
～『カンガルーの丘』はベビーラッシュ♪～

2024年2月9日
株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園では、12月末から1月にかけて、『カンガルーの丘』で暮らすクロカンガルーとパルマワラビーの赤ちゃんが誕生し、ベビーラッシュが始まりました。

2023年12月29日(金)に1頭、2024年2月8日(木)に1頭、合計2頭のクロカンガルーの赤ちゃんがお腹の袋から顔を出しました。また、パルマワラビーは1月31日(水)に2頭の誕生が確認されています。赤ちゃんたちは順調に成長しており、天気の良い暖かい日には袋から顔を出したり、袋の外へ出て遊んだりする愛らしい姿を見ることができます。

『カンガルーの丘』では、他にも妊娠中とみられる個体がいる為、ベビーラッシュはまだまだ続きそうです。

※赤ちゃんの体調や天候等により、ご覧いただけない場合があります。

お問い合わせ先: 株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL: 0557-51-1115(代) URL: <https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

クロカンガルー



【英名】Western Grey Kangaroo

【学名】*Macropus Fuliginosus*

【分類】有袋目 カンガルー科

【分布】オーストラリア南部の半乾燥地帯に属する低木林

【形態】頭胴長:80~100cm、尾長:80~100cm、体重:30~50kg

【生態】10~12頭の群れを作ります。夜間にイネ科の植物や木の葉を採食し、日中は強い日差しを避けて生活しています。前足よりも後足が発達し、時速約40kmで走ると言われています。妊娠期間は約1ヶ月で、赤ちゃんは体長約2~3cm・体重約1gの未熟児状態で生まれます。すぐに自力で育児嚢に入り、約6ヶ月後にやっと袋から顔を出し、約1年で自立(乳離れ)をします。

【当園のクロカンガルー】

ぽかぽかと暖かい日には赤ちゃんが頻繁に顔を出すようになり、さらに誕生から約1か月後にはお腹の袋から外に出る姿が見られるようになります。今回2頭の赤ちゃんが誕生(※)したことにより、合計14頭の群れになりました。

パルマワラビー



【英名】Parma Wallaby

【学名】*Macropus parma*

【分類】有袋目 カンガルー科 ワラビー属

【分布】オーストラリア南部、パス海峡のキニグ島と他の小島、タスマニア

【形態】頭胴長:45~50cm、尾長:45~48cm、体重:4~5kg

【生態】森林地帯で単独もしくは少数の群れを作り生活をしている夜行性の動物です。妊娠期間は約30日で、1回の出産で1頭を出産します。生まれたての赤ちゃんは毛もなく目も見えず、1~2cmの未熟な状態で母親の腹部の道を通して育児嚢に入ります。生後約6ヶ月で袋から顔を出すようになり、授乳は生後約1年続きます。

【当園のパルマワラビー】

現在、親子たちは『カンガルーの丘』内の一角で過ごしており、誕生から約1ヶ月後にはお腹の袋から外に出る姿が見られるようになります。赤ちゃんたちは、約2ヶ月後にはふれあいエリアにデビューする予定です。

(※)有袋類は非常に未熟な状態で生まれる為、当園では赤ちゃんが初めて袋から顔を出し、飼育員がそれを確認した日を「誕生日」としています。

